



2020年12月24日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ニ イ タ カ
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 奥 山 吉 昭
 (コード番号：4465 東証第一部)
 問 合 せ 先 執 行 役 員 管 理 本 部 長 加 藤 貴 志
 TEL:06-6391-3266

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年7月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2021年5月期通期連結業績予想数値の修正（2020年6月1日～2021年5月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 17,500	百万円 1,300	百万円 1,330	百万円 900	円 銭 152.45
今 回 修 正 予 想 (B)	18,300	1,900	1,930	1,300	220.21
増 減 額 (B - A)	800	600	600	400	
増 減 率 (%)	4.6	46.2	45.1	44.4	
(ご参考) 前期実績 (2020年5月期)	17,723	1,617	1,571	1,058	179.32

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間は、当社グループの主要顧客である飲食店や宿泊施設向けの洗剤洗浄剤及び固形燃料等において政府による経済対策などにより売上が回復傾向にありました。加えて、引き続きアルコール製剤の販売が堅調に推移したことにより、期初の想定を上回る実績となりました。

今後の業績見通しにつきましては、足元で感染者数の増加傾向がみられるため、新型コロナウイルス感染症の影響が期末まで続くとの前提を置いております。それにより飲食店や宿泊施設向けの洗剤洗浄剤及び固形燃料等の販売は低位で推移すると見込んでおります。一方、堅調であったアルコール製剤については供給量のひっ迫状態が解消されつつあり、感染症拡大前の水準まで減少することはないものの一定の伸びの販売に留まると見込んでおります。また、これらを受け製品在庫の調整も進むと見込んでおります。

このような状況下で、上半期の実績を踏まえ、通期の業績予想を見直した結果、2020年7月10日公表の予想を大きく上回る見込みとなりました。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合がございます。

以 上